



St. Luke's Society for Nursing Research
聖路加看護学会ニュースレター



■ **第 24 回聖路加看護学会学術大会 企画委員会からのお知らせ**

学術大会長 林 直子(聖路加国際大学大学院 教授)

第 24 回聖路加看護学会が、令和元年 9 月 14 日(土)聖路加国際大学本館にて開催されます。
 今回の大会テーマは「Implementation Research-実践の場に根差した新たな研究方略の探求」です。

Implementation Research は‘実装研究’とも訳され、科学的根拠(エビデンス)の実社会への適用、すなわち‘実装’(implementation)にあたり様々な問題を解決へと導く科学的研究といえます。

本学会では、国立がん研究センター 社会と健康研究センター予防研究部室長で、「普及と実装科学」(Dissemination and Implementation Science)に先駆的に取り組まれている島津太一先生にご講演いただき、普及実装科学(D&I Science)の近年の動向と最先端の研究についてご解説いただく予定です。島津先生は、がん分野における D&I 勉強会も立ち上げられ、昨年 12 月以降毎月 2 回のペースで勉強会を開催しておられます。この勉強会は、web 回線を介した参加も可能で、各地から多くの研究者、院生が参加しているようです。本学からは当学術大会でプレゼンテーション予定の院生や、学術大会企画委員も参加しています。



学術大会の一般演題登録数も、昨年の 1.5 倍余りに達し、卒論発表のセッションも予定され、当日の賑やかな会場の様子が今から想像されます。

令和最初の本大会が成功裏に終わりますよう、企画委員一同、鋭意準備を進めております。当日会場で皆様にお会いできますことを、今から楽しみにしております。

プログラム

大会長講演

Implementation Researchとはじめ
 林 直子 (聖路加国際大学 教授)

特別講演

普及と実装研究とは何か
 島津太一 (国立がん研究センター 社会と健康研究センター予防研究部室長)

教育講演

聖路加国際大学のDNP (Doctor of Nursing Practice) コース立ち上げの経緯と展望
 菅間真美 (聖路加国際大学 教授)

シンポジウム

学習者からみた聖路加国際大学DNPコースにおけるImplementation Research
 座長：奥 裕美 (聖路加国際大学 准教授)
 プレゼンター：DNPコース1期生
 小山美樹 (がん看護学・緩和ケア分野)
 関根小乃枝 (看護管理学分野)
 柳村直子 (ウィメンズヘルス・助産学分野)

ランチタイムミニ講座

「事前参加申込」の際に申込が必要です。軽食が付きます (先着80名)
 看護学研究法の今、そしてこれから
 鈴木美穂 (聖路加国際大学 教授)

一般講演 (口演・示説)



News & Topics

ニュース & トピックス



■ 第 47 回フローレンス・ナイチンゲール記章を受章して

秋山 正子(マギーズ東京 センター長)

本学会会員であり、「マギーズ東京」(東京・江東区)センター長である秋山正子さんが第47回フローレンス・ナイチンゲール記章を受章されました。受章に際し、秋山さんより、以下のようなコメントをいただきました。

これまで、日本赤十字社の関係者、日本看護協会関係者の皆様が受賞されてきたなか、聖路加関係者としては先輩を含め、4人目の受賞となりました。多くの仲間たち、支えてくれた関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

今回の受賞理由として、これまでの看護の領域の範囲を広げたこと、特に「マギーズ東京」や「暮らしの保健室」における相談に関する活動を評価していただきました。このように看護を広げる力を授けてくれた聖路加に感謝しています。

聖路加看護学会 学会員の皆様には、実践に基づき、研鑽を積み、看護の幅をさらに広げていっていただきたいと思います。



写真: 秋山さん提供

■ 「かんほれん」の代表理事になりました

山田 雅子(聖路加国際大学大学院 教授)

「かんほれん」とは、一般社団法人 看護系学会等社会保険連合のニックネームです。「かんほれん」の活動は、看護系学会や看護系団体が持てる知識を診療報酬あるいは介護報酬に組み込むことを通して、質の高い看護ケアを患者らに効果的に届けることです。外科系学会社会保険委員会連合(外保連)と内科系学会社会保険連合(内保連)とも連携し、「3保連」としての活動も行っています。この会は井部俊子先生が 2005 年に立ち上げ、2014 年に法人化し、現在は 55 の看護系学会および団体が加盟しています。井部先生の任期満了のため、この度代表理事の交代になった次第です。組織内には 3 つの委員会を置き、厚労省保険局医療課に対し医療技術評価提案書および要望書を提出する、老健局老人保健課に対し要望書を提出するという方法をもって、役割を果たすこととなります。看護とお金について勉強会も開催しております。研究助成も行っています。どうぞご活用ください。

■ 聖路加看護学会 将来構想委員会について

委員長 太田 喜久子(日本赤十字看護大学 特任教授)

5 月より将来構想委員会が 5 名の委員で発足しました。今後の学会運営について検討を進めてまいります。そのプロセスで会員の皆さまにお知らせすべきことなどございましたら、ニュースレター等で発信してまいります。



■学会・委員会よりお知らせ

高度実践看護開発検討委員会

2019年5月11日(土)、第2回高度看護実践家のための臨床研究セミナーを開催しました。今回は講演「臨床看護における研究法」、個別相談会「Clinical questionを研究目標につなげる」の2部構成で行いました。

講演では、聖路加国際大学の久保暢子先生より、研究デザインの基礎知識や、研究デザインの選択などについてご講義をいただき、研究デザインについての知識をup dateする貴重な機会となりました。その後、参加者各自の研究目的に沿って具体的な研究目標を立てる個別相談会を行いました。

合計9名の参加者があり、アンケートでは、講演会について「研究デザインを修士課題で学んだが臨床でどう考えていくかという事を具体的に学ぶことができ、とても参考になった。」「各研究方法の特徴が分かりやすかった。」などのフィードバックをいただきました。個別相談会についても「対話の中で考えの整理できた。」「研究課題にするプロセス、方法が明確になった。」「ひとつひとつ丁寧に説明してもらい相談に乗ってもらい大変良かった。」など、ご好評をいただきました。

次回の臨床研究セミナーは、第24回聖路加看護学会学術大会終了後に開催します。Clinical questionを具体的な研究目標につなげ、研究計画書を作成する「個別相談会」を行います。これまで本セミナーにご参加なさった方も初めての方も、臨床研究を検討中の皆様のご参加をお待ちしております。

<第3回>“高度看護実践家のための臨床研究セミナー”のご案内

日時:2019年9月14日(土)17:00~19:00

場所:聖路加国際大学キャンパス(東京都中央区)

内容:「研究目標を研究計画書につなげ作成するための個別相談会」

* 詳細は聖路加看護学会 HP に掲載します。

(担当理事 野末聖香、高度実践看護開発検討委員 小川真紀)

編集委員会

会員の皆様には聖路加看護学会誌の最新の投稿規程をご確認いただき、論文の投稿をよろしくお願ひします。論文の種類は、総説(ある主題に関連した文献の総括についてまとめた論文)、論説(主題に関する解説、展望、提言)、原著(独創性に富み、新たな知見があること、および論理的に述べられている研究論文)、研究報告(研究的意義があり、主題に沿って系統的に述べられている研究報告)、実践報告(保健・医療・看護等の実践活動について、主題に沿ってまとめ、有用な知見を提起する報告)、資料(資料的価値が高い記録・報告)の6種類となっています。委員会では、丁寧かつ教育的な査読を心がけ、投稿者とともに論文掲載まで”伴走”する contributor-centered editing (CCE?!) を行っています。

(担当理事 亀井智子)



学術交流委員会

今年度の学術交流会は、2019年9月14日(土)に開催される第24回聖路加看護学会学術大会終了後(17:10~18:30)に「惹きつけられる組織とは～看護職が導く魅力的な組織～」をテーマに開催いたします。

講師に ANCC(米国看護認定センター)の行っているマグネット認証を目指す活動をされた、勝原裕美子氏(オフィス KATUHARA 代表)、鈴木千晴氏(聖路加国際病院 副院長・看護部長)をお迎えして、看護職が惹きつけられる組織についてお話しいただき、皆さんとともに考えていきたいと思っております。

たくさんの方のご参加をお待ちしております。

(担当理事 吉田俊子)



庶務

あつという間に夏間近となりました。庶務では、入学式での学会入会案内を例年と同様実施して参りました。秋からは学術集会、理事の改選と、学会活動が盛んになる時期です。皆様も、学術集会、選挙に向けて学会費の納入をお済ませくださいますようお願い申し上げます。その際、勤務先、所属、住所の変更がございましたら、合わせて学会事務局までお知らせいただきたく、お願い申し上げます。事務局への連絡は郵便、FAX、E-mail のいずれでも可能でございます。

(担当理事 小林京子、奥 裕美)

会計

2018年度の会費納入率は69%でした。皆様のご協力に感謝申し上げます。今年度(2019年)の会費納入がお済みでない方は、下記口座にお振込みをお願いいたします。

振込先:郵便振替口座

口座番号:00100-8-670371

加入者名:一般社団法人 聖路加看護学会

今期会計年度2019年4月1日より年会費を10,000円に値上げさせていただきます、入会金は廃止となっております。詳細につきましては、学会ホームページに掲載しております「年会費値上げについてのお知らせ」をご一読ください。本学会ならではの活動の充実を図り、会員の皆様に還元できるよう努めますので、ご理解を何卒よろしくお願い申し上げます。

(担当理事 中村めぐみ、朝川久美子)



聖路加看護学会ニュース No.46.1

発行:2019年8月2日

編集:宮原 晴子 中田 諭

佐々木菜名代 松尾 尚美

連絡先:

〒104-0044

東京都中央区明石町10-1

聖路加国際大学内

Tel 03-3543-6391(代表)

Fax 03-5565-1626(代表)

<http://slnr.umin.jp/>

ニュースレター発行や様々な情報をメーリングリストでお伝えします。
未登録の方、再登録の方は連絡をお願いします。

編集後記:

今年の梅雨は、各地で激しい雨となりました。被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

「令和」最初のニュースレターとなりました。これからも、学会の魅力をタイムリーにお伝えしていきたいと思っております。(さ)